

ブロフジョイントCDx型

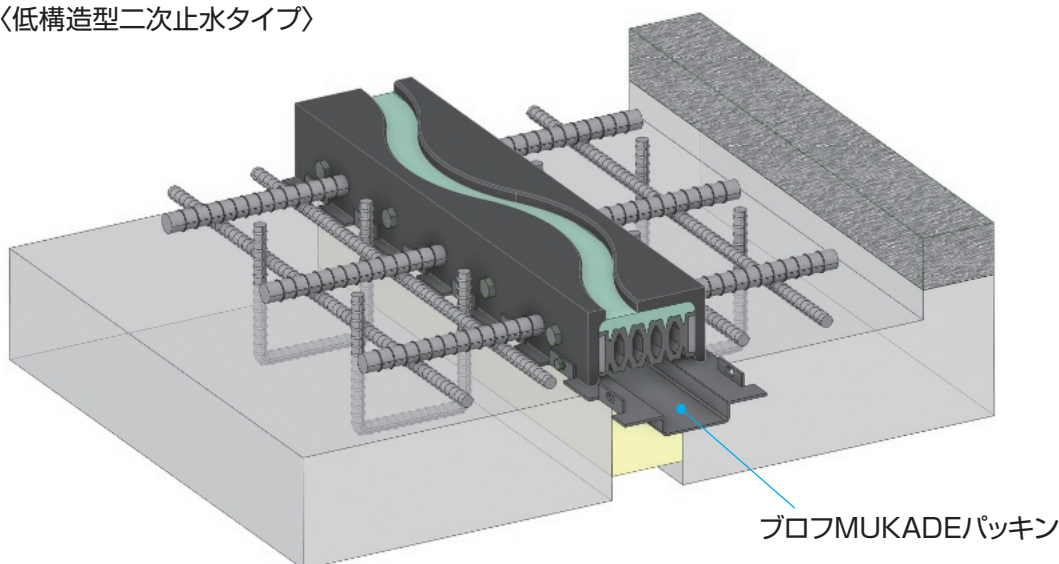
車道用〈低構造型二次止水タイプ〉

はじめに

橋梁用伸縮装置として、ブロフジョイントは昭和37年に最初のモデルが発売されて以来、常に一貫として「伸縮継目部にも車輪圧に対する支圧強度をもたせ、道路面の一部として機能させる」という基本理念のもと設計、製作、施工され、各種橋梁、長大橋、斜橋などに使用されております。今回、二次止水構造タイプにブロフMUKADEパッキンを装着させたCDx型を開発いたしました。

ブロフジョイントCDx型の基本構造

車道用〈低構造型二次止水タイプ〉



ブロフジョイントCDx型は、50年供用に相当する疲労耐久性試験と止水性能試験を実施しています

※NETIS登録番号 KT-230293 橋梁用伸縮装置ブロフジョイント用接着剤

特長

1. 走行性

フェイスプレートの遊間を波形構造にすることによって、車両走行がスムーズになり、通過時の騒音を低減できます。

2. 耐久性

走行面が鋼製でシンプルな構造のため、耐久性に優れています。

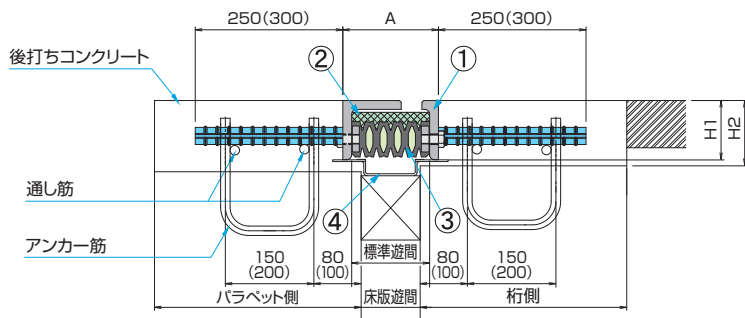
3. 止水性

ボルト固定されたゴムパッキンと弾性シール材による一次止水構造とブロフMUKADEパッキンによる二次止水構造によって優れた止水性を確保します。

4. 施工性

伸縮装置の高さを変えずにそのままブロフMUKADEパッキンを装着する構造のため、補修工事で有利な低構造を実現しました。また、簡単な構造で比較的軽量のため施工性に優れています。

基本構造断面図



※()内は80用、100用を示す。



標準寸法表

単位：mm

型格	有効伸縮量	標準遊間	A	H1	H2	重量(kg/1.8m)
CDx-20用	20	62	76 ~ 96	75	100	66
CDx-30用	30	77	86 ~ 116	75	100	72
CDx-40用	40	100	104 ~ 144	75	100	81
CDx-50用	50	109	110 ~ 160	90	110	99
CDx-60用	60	132	132 ~ 192	100	120	124
CDx-80用	80	176	174 ~ 254	150	170	195
CDx-100用	100	186	186 ~ 286	150	170	239

標準仕様

番号	名称	材質
①	保持金物	SS400
②	弾性シール材	STシールB
③	ゴムパッキン	CR+SS400
④	プロフMUKADEパッキン	CR+SS400

弾性シール材の物理的性質

項目	単位	規格値	試験値	試験方法
比重	-	1.1±0.2	1.1	JIS K 6350 準拠
硬度	度	8±5	5	JIS K 7312 準拠
最大引張応力	kN/m ²	80以上	274	JIS A 5758 準拠
破断時伸び	%	600以上	865	JIS A 5758 準拠
50%圧縮強さ	kN/m ²	70±50	46	JIS K 6767 準拠

ゴムパッキンの物理的性質

項目	単位	規格値	試験値	試験方法	
引張強さ	N/mm ²	15以上	19.9	引張試験 JIS K 6251	
伸び	%	300以上	530	引張試験 JIS K 6251	
硬さ	-	A55±10	A58	硬さ試験 JIS K 6253	
引裂強さ	N/mm ²	30以上	60.5	引裂試験 JIS K 6252	
老化試験	引張強さ変化率	%	20以下	-3	空気加熱老化試験 JIS K 6257 (70°C×96hr)
	伸び変化率	%	20以下	-11	
	硬さ変化率	-	10以下	2	
圧縮永久ひずみ	%	25以下	10	圧縮永久ひずみ試験 JIS K 6262 (70°C×24hr)	

プロフジョイントに使用する鋼材は、JIS 規格品を採用しております。

NEXCO構造物施工要領規格(H22)

当社は伸縮装置施工も請け負います。お問い合わせください。

東京ファブリック工業

支店

札幌 盛岡 仙台 宇都宮 新潟 東京 横浜 名古屋
金沢 京都 大阪 高松 広島 福岡 鹿児島



お問い合わせ先

本店

〒163-0429 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル29階
URL : <https://www.tokyo-fabric.co.jp/>